

本校は、昭和48年に開校し、今年で50年目となります。また、本年度より地域協働学校としてさらに地域と共に児童を育てる学校を推進します。

学校教育目標を「笑顔輝く高階北小学校の子どもの育成―たかまる学び、かんじる心、きたえる体―」とし、「一人一人のよさを伸ばし、共になりたい自分をめざす学校」を目指す学校像としました。これは、私の教育信条である「子供たち一人一人がそれぞれのよさ、可能性を持っている。」が根底にあります。一人一人のよさを認め、大きく育てていくことが私達教職員の努めであり、子供たちが夢や目標を持ち、自信を持って前に進む場が学校です。

一人一人を大切にしたい学校づくりのために、本年度の重点は以下の4項目を掲げています。

- ① 自他のよさを知り、共に学び合うことのできる環境づくり
- ② 主体的、対話的で深い学びを実現する指導の充実
- ③ 教職員一人一人の高い志と組織力
- ④ 学校・家庭・地域との協働による教育活動の推進

特に、①環境づくりでは「よさを認める学年・学級経営の充実」

② 指導の充実では「自分の考えを持ち発表する力の育成を目指した授業づくり」

③ 組織力向上では、「安心安全な学校づくりの組織的推進・教職員一人一人のよさを生かした積極的な学校運営参画」

④ 学校・家庭・地域との協働では、「学校運営協議会を核とした地域と協働した教育活動」を、全教職員の共通理解・共通行動のもと、積極的に取り組んでまいります。

また、目指す家庭像を「子供の一番の応援団」とし、よさを認め「なさぬことはなさぬ」を教える家庭、あいさつや言葉づかいなど社会生活の基礎を身に付けさせる家庭、目指す地域像を「全ては子供たちのために」とし、子供の安全を見守る地域、子供のよさを伝える地域と考えました。

一人一人のよさを認め、伸ばすために、保護者の皆様、地域の皆様と教職員の信頼の絆を大切にしたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

川越市立高階北小学校長 堀口雪子